

線射放

人道援助が
欧米の大国や
欧米NGO
(非政府組
織)の専売特

許であったのは過去の話
だ。

ルワンダ内戦で発生し
た難民の支援には、AM
DAやいくつかの団体が
日本から、また韓国から
も参加した。旧ユーゴス
ラビアにはAMDAなど
JEN(日本緊急救援グ
ループ)のメンバーが多
数入って、医療や職業訓
練、人形劇を通
じての子供たち
の心のケアなど
を、危険と背中
合わせの中で頑

張っていた。

だが、ここに至る過程
も平坦ではなかった。か
つて日本に経済大国の地
位を奪われた欧米諸国か
らみると、人道援助の分
野は最後の砦であったに
違いない。日本という国

に多額の人道援助のため

人道援助

の請求書を押しつけて、
その一方でお金でしか国
際貢献できない国とあざ
けっていたようだ。

だが実際に人を出した

らこのようなか

とがおこったの
か。ネパールの
プータン難民キ
ャンプやシブチ

のソマリア難民キャン
プでは、圧倒的に医師が足
りないというのに、先に
到着していた欧米のNG
Oは我々がキャンプ内で
診療することを拒否し
た。

ただ、人道援助は欧米
が行つものという構図は

これで崩れた。旧ユーゴ
スラビアでのJENの活
動は、欧州においてアジ
アのNGOが初めて活動

した象徴的な出来事であ

った。

では先進国にならなけ
れば人道援助に参加でき
ないのか。答えはノーで
ある。

四年前にバンクラテシ

ユにミャンマーからイス
ラム教少数民族が難民と
して流入したとき、我々
を指揮したのはAMDA
バンクラテシ支部のメ
ンバーだった。阪神・淡

路大震災のとき、フィリ
ピンのラモス大統領は自

身の給与の一部を被災し
た人々のために寄付し
た。AMDAパキスタン
支部からは即日医療班を
送りたい旨の連絡があっ
た。

人道援助は、経済的に

優位に立つ者が下に向か

って行つただけでは、ない
のである。(小林 米幸
|| AMDA・アジア医師
連絡協議会日本副代表)

